



を推進しています！

## 「地域実践型 アクティブラーニング」

経済学部は

【特集】



- 6 新入生に聞いた大学生活で頑張りたいこと
- 8 教員から、これから頑張る学生にメッセージ
- 9 「ユニークプラン」助成制度
- 10 教育最前線
- 11 夢の実現のために
- 12 キャリア支援課だより
- 13 研究室だより
- 14 輝け!アスリート・アーティスト
- 16 キャンパス彩々
- 18 異文化体験旅行
- 19 GKU INFORMATION
- 20 学生広報スタッフ／親和会・父母懇談会／  
岐経大クイズ／法人役員・評議員の就任／教職員人事



# 経済学部は

# 「地域実践型

# アクティブラーニング

# を推進しています！

経済学部長 高橋 勉

地域実践型アクティブラーニングとは、教室での理論的な学びと地域での体験的な学びとを組み合わせた教育学習の手法のことです。学生たちは、講義で得た知識をもとに、地域の課題を発見し、解決策を考え、解決のために実際に行動し、その経験について再び教室で理論的な考察を行います。このような過程を通じて、実践的な体験学習がより豊かになると同時に、地域に貢献する意義を学ぶこととなります。また、学ぶことの面白さを体験できることも重要なポイントです。このような学びによって得ることのできる課題発見能力、問題解決能力、コミュニケーション能力等は、学生たちが社



ボラセン  
マスコット



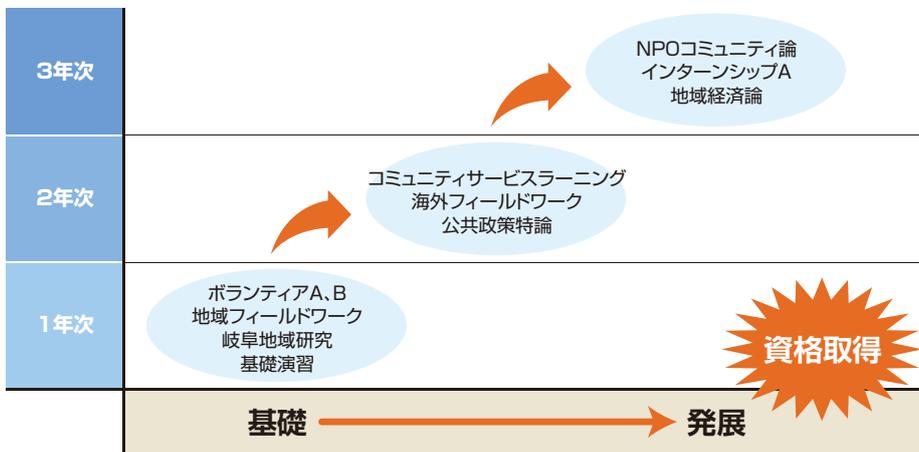
マイスター  
マスコット

会人となって活躍する様々な場面において役立つことになるでしょう。以下の履修モデルで示しているように、地域実践型アクティブラーニングは、\*岐阜県「コミュニティ診断士」を取得することによって学修目標としています。

そして、このような学びは、本学のマイスター倶楽部やボランティア・ラーニングセンターにおける学生の自主的で活き活きとした活動へと発展し展開されています。本学が立地する大垣市及びその周辺地域は、学生たちが地域実践型アクティブラーニングを通じて成長する環境として最適な地域だと言えます。

## 地域実践型アクティブラーニング履修モデル

岐阜県コミュニティ診断士資格



マイスター倶楽部



ボランティア・ラーニングセンター

\*岐阜県コミュニティ診断士とは、安全に安心して暮らせる地域コミュニティの形成をめざして、住民の側から地域の課題を発見し、解決していく取り組みを支援する専門的な人材を養成するために設けられている資格です。この資格は、岐阜県知事と本学学長が共同で認める民間専門資格です。

# 地域実践型アクティブラーニングは、 体験と学びが循環する

経済学部 教授 樋下田 邦子

体験(アクティブ)で私を知り、学びが変わり、社会問題を理解することにより、自己の成長を自ら感じることができず。そこで得た力は、アカデミックな学びを導き、社会問題への関心、理解、新たなプログラムの企画や実践へとダイナミックに動き出します。ある授業で「東日本大震災の復興と課題」というテーマを授業に取り入れ、現場で出来るボランティアをしようとして、泥出しに赴き、被災状況を目の当たりにしました。そこで、防災意識の低下や無関心さに気づき、炊き出し体験で意識向上を図ると共に、「被災した子どもたちに図書を贈ろう」と等の活動に結びつきました。



岩手県大槌町泥出しから現状を知る



炊き出し訓練で防災意識向上  
(本学食堂にて)

また、公共政策や「コミュニティづくり」の授業から、被災された人々の生活や地域福祉の議論に発展し、「避難所体験」という体験から学びという動きになりました。このような体験は「災害時のコミュニティのあり方」「常日頃からの人との関係の大切さ」「今できる東日本大震災への支援」「行政の防災計画やハザードマップの実情」など、地域経済、地域福祉計画、住民参加のまちづくりへと関心が拡がり、住民自治や地域自治区制のあり方や公共政策の学びにフィードバックすることにつながりました。さらに、その学びは次のプログラムとして、被災地の「コミュニティ調査、自らが住むコミュニティづくり等の継続的な活動となりました。

地域実践型アクティブラーニングは体験と学びが循環するので、考える、実践する、振り返る、評価するというプロセスを学生が主体的に実感できるものです。

岩手県大槌町仮設住宅お茶会で  
「コミュニティづくりを知る」



避難所体験でマネジメント力をつける(本学体育館にて)



愛知県新城市軽トラック市  
過疎化するまちづくりへの参加

戸惑いながら活動を始めても、意外と出来る自分を知る。人と出会うことで、自分が生きる価値や存在感を味わうことができる。ひとつの力がつながることで、大きな力になる体験を実感する。

## 私を知る自己の探求

地域の様々な状況から幅広い知識や柔軟な思考力が必要であると気づき、多様な人々と出会い、体験を積み重ねて地域再興に何が出来るか考える。自分が住む地域がどのような状況なのか関心を持つ。

## 学びが変わる学習へのフィードバック

防災について、自ら生活するコミュニティで何が出来るか、人まかせから、自分が行動することを知る。閉鎖的なネットワークから開放的なネットワークづくりの楽しさを実感し、行動に移すことができる。公共や住民自治について考える。

## 社会を知る — 社会問題の理解 —



地域住民との避難所体験  
(本学体育館にて)



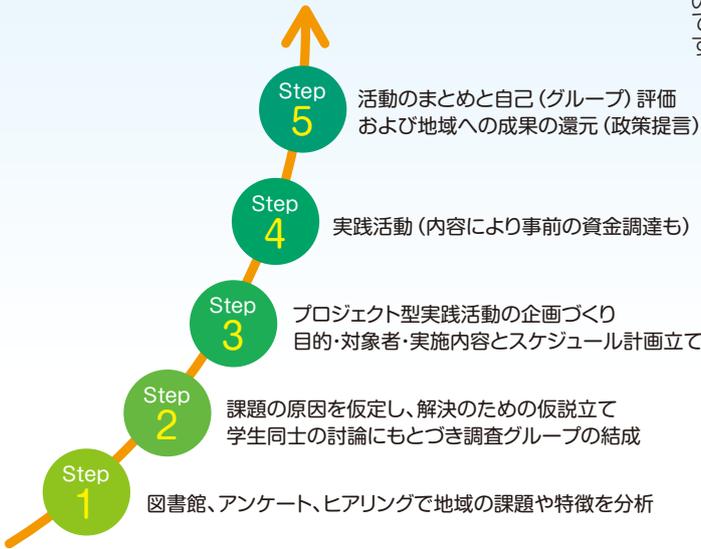
地域の子どもや親との地域大運動会  
地域連携を学生が主体的にサポート  
(本学体育館にて)

# 課題解決型の まちづくり実践を通じた教育

経済学部 准教授 菊本 舞

1年生から受講可能な「地域フィールドワーク」「NPOコミュニケーション論」、あるいは1年生の基礎演習、2年生以降のゼミナール活動等については、課外活動「まちなか共同研究室マイスター倶楽部」と連動しながら、図の5つのステップで「課題解決型のまちづくり実践」を通じた教育に取り組んでいきます。地域特性の情報収集と分析からはじまり、課題原因の仮定と解決策の仮説立てを元に、実践活動を計画・実施し、結果を地域にフィードバックするというこの一連の流れは、実際には、ひとつの科目で完結できるものではありません。様々な教養科目・専門科目や課外活動に結びついて初めて実現できるのです。

## 課題解決型の地域(まちづくり)実践教育のステップ



板取地域の観光資源の  
目玉である「あじさいロード」における  
あじさい剪定の体験

① 地域特性を把握するための地域資源の体験：「板取スイス村体験塾」や「板取グリーンクラブ」が実施するメニューを通じ豊富な農山村の地域資源について体験学習  
(農業体験：アジサイ剪定、林業体験：株杉の森散策、漁業体験：魚のつかみ取りおよびさばき方体験、民家宿泊体験、清流板取川下り体験、きのこと研修会、そばうち体験)

### (2) 現地調査

① 予備学習  
図書館、アンケート、ヒアリングで地域の課題や特徴を分析  
過疎地域の現状と過疎の要因に関する分析、全国と岐阜県の動向の把握、対象地域の関市の現状や特徴を分析し、課題を明確化

### ステップ1

図の5つのステップにあてはめると、次のような形で実施となりました。



② 地域住民へのヒアリング：地域の現状、歴史文化風習等や住民が大切にしている事象についてヒアリング調査を実施



「株杉」の森の散策体験。  
事前学習でDVDを視聴したときとは異なる百間は  
一見にしかずの感動を  
学生たちに与えてくれる。

地元のそばうち名人  
に手ほどきをうける  
そばうち体験



③ 参与観察と潜在的な地域資源の発掘：地区と中学校が合同で実施している「ふれあい運動会」、集落行事の「芋煮会」等、地域行事等への参加を通じた参与観察や、民家宿泊や地元の子ども達との「餅つき体験」実施による交流



「ふれあい運動会」への参加支援。過疎化の進む板取地域では2年前より中学校と地区の運動会が合同で実施されている。学生らは地域住民の一員として関連プログラムすべてに参加。写真はかつて盛んであった林業にちなんで「丸太切り競争」の様子。

学生たちが地域住民の家庭に宿泊させていたとき、交流を深めることになった民家宿泊体験。



### ステップ2

ステップ1をふまえ、講義内で学生同士のプレゼンテーション

### ステップ3・4

関市板取地域で、学生からのプレゼンテーションと、学生住民行政（板取地域・関市・他市・岐阜県）合同の意見交換ワークショップを企画・実施

### ステップ5

政策提言：過疎地域の構造的な課題とその背景を明らかにしながら、農山村集落の持つ魅力と新たな価値を見出しつつ政策提案

なお、昨年度の「地域フィールドワーク」では、地域外から当該地域の持つ魅力や地域資源を発見し、外部人材が当該地域に関わりを持つ契機となるものは何か、またどのようにして外部人材が継続的な地域を支援する担い手として関わり続けることが可能なかといった点について、事前学習で仮説立てていたことよりもずっと多くのことを、学生たちは体験を通じた参与観察において得ることができ、最終的に、今後の地域づくりや外部人材の関わり方について提案としてまとめることができました（県受託事業の報告書としてもとりまとめました）。

地元地域住民にとって何気ない出来事も、当該地域外の学生らには新鮮な驚きをもって受け入れられ、その素朴な驚きが地域に対する刺激となります。今回お世話になった板取地域の皆さんの中からこんなお言葉をいただきました。「あじさい剪定なんて学生には面白くないんじゃないかと内心思っていたのに、実際にやり始めたら、アジサイの剪定だけじゃなく、周りに生えている雑草まで引き抜いてくれた」と。地域外の人材が様々な形で柔軟に（ただし継続的に）関わることで、当該地域及び地域外の人材の双方にとって意義深いことが示されています。



こうした地域実践型アクティブラーニングの成果としては、以下の点があげられます。

① **学びとはなんなのかという問いへの体感するようになる**

地域課題をはじめとする現実の社会におけるテーマを取り扱うことから、「なぜ学ぶのか」ということについて、学生自身の学習に対する動機づけとなり、学習過程とその成果について満足度が高まります。

② **技能や能力を身につける**

プロジェクト型の企画実践活動やヒアリングアンケート等の調査を企画し提案していく際には、実現にむすびつけるために他人と交渉する能力や対話する能力が求められることから、それらの向上につながります。また、地域は学びのフィールドであると同時に、最終的にまちづくり実践につなげることを目標としています。つまり、自己評価にとどまることなく、お世話になる地域や関係者に成果を何らかの形で還元することをめざしていることから、結果的に、より幅広い教養と関連専門科目の自主的な履修を進め、文章作成や表計算といった事務処理能力を高めることができます。

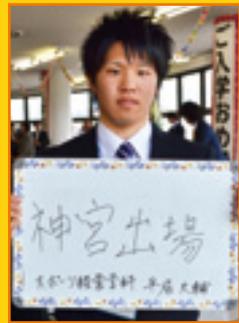
③ **地域社会についての認識を深め、さらなる主体的な行動につなげる**

学生たちに尋ねると、全国メディアのキー局から発信される時事ニュースについてはかなり詳細なところまで知っているのに、それが自らの生活にどのようにつながり、影響があるのか、逆に自身の毎日の生活が世界とどのようにつながり自身の行動が社会にどのような影響を及ぼしているのか（あるいは及ぼすことができるのか）については、あまり関心をもちていなかったりすることがあります。

地域や身近な社会の現状を理解することは、地域問題として現象していることが国際的な事象とどのように連続しているのかということに対する認識を高め、主体的に社会に参加していく意欲や社会問題に対する関心を向上させることにつながります。また、社会に対する関心が高まると、卒業後の「なりたい未来の自分」をイメージしやすくなり、それを目標とする資格取得や目的を持つてまちづくり等の地域活動社会活動に取り組みることがつながります。

# 経営学部

# 経済学部

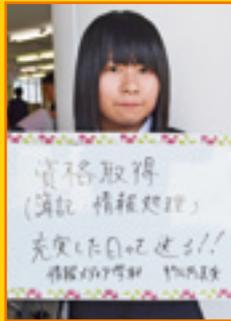


This is my target.

# 聞いた張りたいこと

his best by university life.

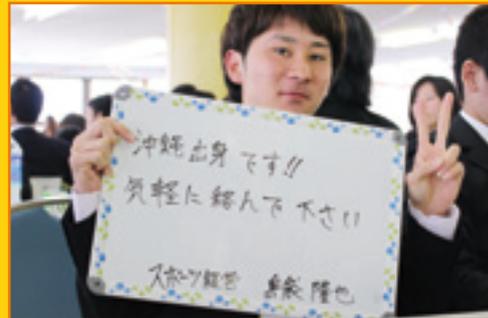




# 新入生に 大学生活で頑

A new student wants to do

Do my best!!!



教員から

# これから頑張る 学生にメッセージ

The message from a teacher to a student



高橋 勉  
経済学部長

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは大学生活に大きな期待を持って入学されていると思います。大学は自分自身を大きく成長させることができる「飛躍の場」です。授業やゼミ、就職試験資格試験の勉強、クラブ活動、ボランティアなど、いろいろなことに熱中しましょう。そして、大学は「一生の友人」との出会いの場でもあります。仲間と一緒に大学の4年間をおもいきり楽しんで充実したものにしてください。



小倉 幸雄  
経営学部長  
大学院研究科長

吉田松陰の言葉に「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。」があります。夢を持って入学してきた皆さんは、それぞれの夢に向かって。  
まだ見つからない人は、夢探しから。  
かけがえのないこの時が、充実したものとなることを祈念してやみません。



古口 博之  
教務部長  
留学生別科長

「少年よ、大志を抱け(Boys, be ambitious)」  
明治時代の北海道農学校(現北海道大学)で教鞭をとったアメリカのマサチューセッツ州出身のクラーク博士の言葉です。若い時は特に大きな夢を持って井の中の蛙にならないよう外の世界へチャレンジしていきましょう。岐阜経済大学は専門として教養科目が充実しています。専門と深い教養を身につけ、知恵と人間性豊かな人になるよう頑張らしましょう。



杉山 一也  
学生部長

大学生活で大事なのももちろん勉強ですが、学生のうちに授業以外のさまざまな活動にも積極的に取り組んでほしいと思います。体育会・文化会のクラブ活動や、岐経祭・五月祭祭典文化体験旅行・海外語学研修などの大学行事、地域におけるクラブ活動やボランティア等の社会活動など、今だからこでできることはたくさんあります。いろいろなことにチャレンジして、悔いのない大学生活を送ってください。



# あなたの「やりたい！」を応援する 岐阜経済大学「ユニークプラン」助成制度

## 異文化交流をしよう！

### もっと活気のある交流会にするために

荻原 拓也さん  
(経済学部公共政策学科 3年)



調査結果を踏まえた上で、2回の異文化交流会と日本文化だけでなくお互いの文化を取り入れた多文化交流会を行いました。最初はお互い硬く、留学生同士や日本人学

私たちは今回のユニークプランで異文化交流について調査しました。活動内容は他大学へのヒアリング調査、文献調査、異文化交流会を行いました。ヒアリング調査では、立命館大学を訪問し、交流会の企画内容、広報の仕方をヒアリングしました。企画内容は様々で、季節に沿ったテーマで、例えば、夏は流しそうめん、冬はケーキ作りを行いました。広報活動としては学内のWEBシステム、留学生メーリングリスト、Twitter、Facebookなどを使用し、学生に情報発信をしていました。文献調査では異文化を違いとしてとらえるのではなく、多文化として如何に自分たちに落とし込むことができるかが鍵ということを学びました。



生同士で話をしていましたが、徐々に打ち解けあい、最後には分け隔てなく話ができるようになりました。そして、交流会以外の場面でも挨拶などを交わすようになりました。調査、交流会を通して、日本人学生だけでなく留学生にとついたら参加してもらえるか、また企画内容を考えることがいかに難しいことが分かりました。企画内容なども魅力あるものにし、また回数を積み重ね、学内での国際交流の輪が広がるよう、様々な取り組みを行っていきたいと思います。

## 過疎地域の活性化について

Q 「ユニークプラン」助成制度って何？

A その名の通り、独創的でユニークな研究・調査を企画する学生に対し、活動継続の援助と意欲の向上を目的に、大学から一定の助成金を支給し、学生の活動を応援する制度です。選考は、書類審査と面接により、計画のユニーク性・意義などが審査されます。昨年度は、個人2人、団体2団体が選定されました。

川戸晃平さん  
飯田 大貴さん  
(経済学部公共政策学科 2年・経済学部経済学科 2年)



私たちは現在、日本の社会問題の一つでもある「過疎化」について衰退していく地域をどうやって活性化させることができるのか研究しました。研究していく中で驚いたことは全国で約65000もの過疎地域(集落)があり、中でも今後数十年のうちに地域(集落)として消滅してしまう可能性のある地域、いわゆる「限界集落」と呼ばれるのが4500か所もあるということです。私はこのことを知り、問題の深刻さを改めて実感しました。

研究していくにあたって「過疎」についての事前学習はもちろん、実際に過疎地域に行つて「アヒリング調査」も行いました。調査対象としていた長野県木曾町でちょうどまちづくりについてのワークショップが開催されることを知り、参加しました。



その際にその町の町長さんとお話をする機会があり、行政側(町)が行う活性化策についてお聞きすることができました。また、住民の中で活性化や地域の食材を守

る活動をされている方にもお話を聞き出すことができました。

ヒアリング調査をした中で感じたことは、地域の方への雇用の場を作ることや地域の資源を活かして活性化をするということでした。しかし、このことに限らず、やはり私たち「若者の力」が活性化を図る上で重要ではないかと思いました。過疎地域では少子高齢化も進んでおり、地域で行われていた行事やイベントの規模が縮小や廃止に追い込まれています。

そこで地域に住む学生や若い方々が地域について考え、町おこしをしなければいけないのではないかと考えました。地域のイベントの企画や魅力発信など様々な活動を地域に住む一人一人が動き、行うことで活性化はしていくと思えました。今回の研究で具体的な成果を出すことはできませんでしたが、今後私たちが所属している「まちなか共同研究室 マイスター倶楽部」で活動を継続しようと考えています。

2013年度より本学では第一期中期計画が施行されていますがその一環として教育面での充実策が図られました。2013年度にはまず「アセスメントポリシー」、「カリキュラムマップ」として「カリキュラムツリー」が制定され、それと同時に初年次教育の内容をより豊かにするべく「基礎演習の共通化」に向けての施策が2014年度から開始されました。これらの制定の主な目的は教育内容の明瞭化と教育成果の実質性を確定するものです。以下、それぞれの意義と特色について述べます。

### アセスメントポリシー

定義をすればアセスメントポリシーとは学生の学修成果の評価（アセスメント）について、その目的、達成すべき質的水準及び具体的実施方法などについて定めた学内の方針です。英国では、高等教育質保証機構（QAA: Quality Assurance Agency for Higher Education）が中心となって質保証に関する規範を策定し、各大学が満たすべきアセスメントの質的水準や手法などについて規定しています。各大学では、これを踏まえて学内の方針を定めているものがあります（文部科学省用語集）。簡単に言えば「アセスメントポリシー」とは大学などで単位を認定するときの評価の基準や方法を定めた規範ということになります。

本学においては単位の認定方法については「履修の手引きシラバス」にもれなく各科目担当者が記載することが求められており、ほぼ100%実施されています。この高い実施率が可能なのは第三者（本学では教務委員会）によるシラバスのチェックが昨年度より行われ、記載漏れについては加筆修正がされているからです。評価基準についても「アセスメントポリシー」により規範となるものが定められていますが、各科目担当者の裁量がある程度入れられるよう緩やかな規範となっており、第一回のアセスメントポリシーのリストによる科目担当者の自己チェックが昨年度なされました。

また本学では「学修到達度調査」を2012年度から実施しており学生の学修におけるデータを学生から集積しそれをもとに研修会を開催しています。

### カリキュラムマップ

これは開講されている総科目がカリキュラムポリシー、ディプロマポリシーに照らし合わせて系統的にどのような位置づけになるのかをチェックするためのものです。本来、学科の科目やコースに合わせて科目が構成されるわけですが、これにより科目がどのように各領域と関連し位置

しているかが分かります。本学では2013年度に検討をして2014年度より「履修の手引きシラバス」に記載し学生の科目登録時の参考補助としています。また、これは学生のみならず教員のほうに科目構成をさらに点検し、よりよい科目設定を考えるための資料となっています。

### カリキュラムツリー

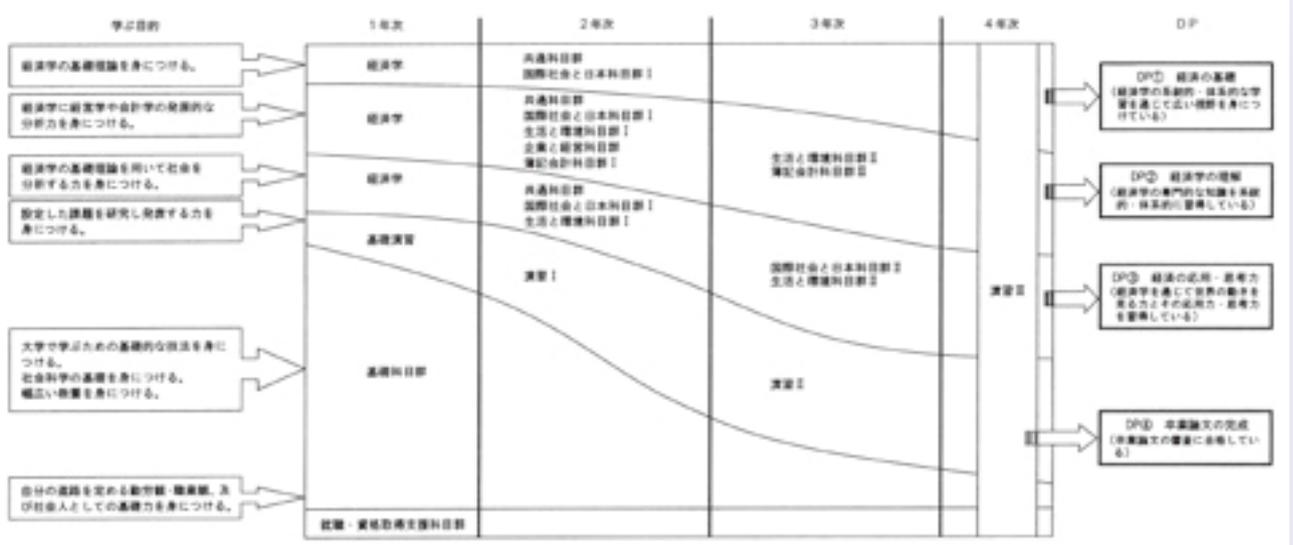
これはカリキュラムマップと連動したもので、マップに記載された科目が体系的にどのように全体的に連関しているのかをより視覚的にとらえるためのものです。それぞれの領域の科目群が、まるで木の枝と幹のよう構成されることからツリーの名がついています。ただ、理系と文系ではツリーの体系が若干異なります。本学は社会科学系の大学ですが、各種のコース制をもとに緩やかなツリーの体系をとっています。

### 基礎演習の共通化

年を追って、1年次生のための初年次教育の重要性が叫ばれてきて、本学でもかなり以前からその検討がなされてきました。大学に入学した年度の学修習慣や生活習慣の成り立ちが、後の大学生活の基本となるということに力を入れるようになったわけです。大学になるべく早く順応し勉学にクラブ等に専心して欲しいものです。

特に、基礎演習においては、レジユメの作り方、「ミニセッション」能力の養成、友達作り（居場所作り）、プレゼンテーションなどが共通的な目標として設定されていましたが、2014年度からはより一歩進んで、基礎演習の前期をさらに共通化していくことになりました。具体的には前期15回の授業のうち基礎演習で実践する目標の項目を掲げ、かつ数回を全体学習等に充てるなどして共通化をすることにしました。学部ごとに開催する全体学習には次のものがあります（括弧内は設定された目標）。「地元を知る」大垣市について「大垣市と大学の成り立ち、魅力を知る」、「ヘルスアップ講座（健康な体と心を保つ）」、「図書館ガイド」（図書館の使い方を学ぶ）、「リーディンググループプロジェクト」（良書を読み読書習慣をつける）、「キャリアガイダンス」（自分の進路について考える）などです。今年度初めて導入した「地元を知る」大垣市については特に自校を知ることを行うことを主眼に行いましたが、学長をはじめ多彩な講師陣から内容豊かな話がなされました。また同様に今年度5月に実施の「リーディンググループエッセイ」では読書のたのしみを養成するためにアメリカの大富豪だったA.カーネギーの自伝を読みました。1年次生全員がこの本を読み、読後のエッセイを書くことになっています。共通の読書体験をもつことで語り合える話題が増えるでしょう。また、7月開催予定の「キャリアガイダンス」では、未来の自分の姿を描くことの講話がなされる予定です。

■経済学部経済学科 カリキュラムツリー





# の実現のために

2012年の公共政策学科の開設にあわせ、公務員、教員をめざす学生を支援するために、本学で開発されたプログラム「PAC(=Program for Advanced Careerの略)」を立ち上げ、サポート体制を整備してきました。

今年度からは、1.2年次までの基礎教育科目にプラスして、3年次からの「公務員コース」、「教員コース」に分かれた専門科目の対策講座も始まりました。

対策講座の受講生3人に、自身の夢、その実現への意気込みを伺いました。

## 生まれ育った地域のために

経済学部  
公共政策学科 3年

桂川 由衣さん



私は大学入学当初から、卒業後の進路は地方公務員になりたいと思っていました。それは、自分の生まれ育った地域のために街づくりにおいて、貢献していきたいと思っているからです。そのために、公務員になるために公務員試験の勉強を行っています。今は、テキストを購入して、毎日少しずつ問題を解いています。過去問をやっていて、わからない問題は参考書などを見たり、大学の先生に聞いたりして、確実に理解できるように頑張っています。また、大学で講義されている公務員試験対策のための講座にも積極的に参加しています。それに加え、今日起こっている時事を調べたりしています。その際には自分の地元の出来事についても調べることがあります。公務員試験の勉強は「コツコツ」計画的にやるのが大切になってくると思うので、これからも計画的に進めていきたいと思っています。

## 自分の可能性を広げる

私がPAC講座を受けた理由は、PAC講座についての説明会で「将来、必ず役に立つ」と思ったからです。

私は大学入学当初、はっきりした目標がない状況でした。

しかし説明会で、今まで考えたこともなかった自分の様々な可能性を示され、PAC講座を受講すれば自分の将来の幅が広がると考え、やってみることにしました。

実際にPAC講座を受けてみると、一つ一つの課題にやりがいを感じ、力がついていると実感できました。何より周りには、同じく自分の将来のために頑張る仲間がいて、一人ではないという安心も得ることができました。

そして、先生方をはじめとした様々な人に支えられ、PAC奨学生という形で学ばせていただけることになりました。これまでの努力が実ったことは素直に嬉しく、周りの期待に応えられたことは自信につながりました。

今、私は公務員になりたいと考えています。PAC講座で学んだことを存分に生かし、地域に貢献できるように社会人になりたいです。



経済学部  
経済学科 3年

長谷川 誠将さん

経営学部  
スポーツ経営学科 3年

坪田 桃子さん



## 保健体育の教師を目指して

私は保健体育教師になりたいので、この大学に came ました。

一年生の頃から、勉強に励むことを忘れず着実に進めていった結果、私はPAC奨学生に選ばれ、ますます勉強に励まなければいけないと強く思いました。

PAC奨学生に選ばれたからには、勉強することを怠ることなく、教員採用試験に向けて更なる努力をしていきながら、「保健体育教師になる」という目標を忘れず、時間を有効に使いながら、PAC奨学生として恥じないように、努力し続けることを誓います。

### 2014年3月卒業生の就職状況

2013年度の就職環境は、業界企業間の格差はありますが、景気対策により緩やかに改善し、求人社数は6,357社となり、前年度比16%増えました。しかし、経済のグローバル化に伴い、コミュニケーション能力、課題解決能力など企業の採用基準は依然厳しく、働くことの意味を明確に答えられない学生、就職活動に出遅れた学生、業界企業研究が不足している学生には厳しい状況となりました。学生の就職活動は、12月から会社説明会が始まり、4月に採用試験、5月に内定のピークを迎えました。本学学生は、地元志向が強く、地元企業を中心に大垣共立銀行、沖繩銀行、東海東京証券、エイチ・アイ・エス等の上場企業及び静岡県教員、岐阜県警察官、海津市消防本部等の公務員等243名が進路を決定しました。就職率（就職希望者に占める就職者の割合）は96.4%（前年度96.0%）となり、4年連続で改善しました。

### ■就職率の推移

年度	2013年度	2012年度	2011年度
卒業者数	288	285	243
就職希望者数	252	251	205
就職決定者数	243	241	192
就職率	96.4%	96.0%	93.7%
全国平均	94.4%	93.9%	93.6%
岐阜県平均	94.3%	93.6%	91.1%
求人社数	6,357	5,477	4,158

### ■2014年3月卒業生の主な就職先(50音順)

- 建設・不動産** 岐建(株)、セキスイハイム中部(株)、中電配電サポート(株)、長谷川体育施設(株)、三菱電機プラントエンジニアリング(株)、東急パバル(株)
- 製造** アズビル金門(株)、損斐川工業(株)、MTK、(株)エンゼルプレーイングカード製造(株)、大塚産業グループ、コマネー(株)、(株)砂崎製作所、大日本ボックス中部(株)、日本合成化学工業(株)、(株)ハウテック
- 情報サービス** (株)インフォファーム (株)コスモネット、パナソニックメディコムネットワークス(株)
- 運輸・郵便** (株)上組、西濃運輸(株)④、福山通運(株)、日本郵便(株)、濃飛西濃運輸(株)
- 商社** 朝日ガスエナジー(株)、(株)太田廣②、清川(株)、クロスプラス(株)、東邦ガスリビング(株)、中北薬品(株)②、(株)福井近畿クボタ、米津物産(株)②、山宗(株)、ユニオン商事(株)、渡辺パイプ(株)

- 小売** アプライド(株)、(株)アップルランド、(株)杏林堂薬局、ゲンキー(株)③、上新電機(株)、(株)ドラッグストアモリ、(株)ドン・キホーテ、(株)パロー④、ブックオフコーポレーション(株)、(株)ユニクロ
- 金融** (株)大垣共立銀行、(株)沖繩銀行、関信用金庫、高山信用金庫、愛知みなみ農業協同組合、木曾農業協同組合、陶都信用農業協同組合②、とびあ農業協同組合、西美濃農業協同組合、三重中央農業協同組合、東海東京証券(株)
- サービス** (株)エイチ・アイ・エス、(社)福大垣市社会福祉協議会、(株)コパン、(株)シティアーツ、太陽建機レンタル(株)④、(株)平安閣、(社)医友愛会、豊見城中央病院、(株)ベネッセスタイルケア
- 公務員** 岐阜県警察官②、富山県警察官、岐阜県教員⑤、静岡県教員、和歌山県教員、損斐郡消防組合、磐田市消防本部、海津市消防本部
- 大学院** 岐阜大学大学院

### ■2014年度開講講座

講座名	学生受講料	テキスト代	期間	講座回数
日商簿記3級	9,500円	3,780円	4/16~6/7	14回
日商簿記3級(夜間コース)	9,500円	3,780円	9/16~11/8	15回
日商簿記2級	17,000円	7,560円	9/24~2/14	27回
ファイナンシャル・プランニング技能検定3級	9,500円	3,700円	5/10~8/2	13回
宅地建物取引主任者	11,500円	3,024円	5/17~10/11	20回
日商販売士2級	10,000円	10,700円	8/27~9/12	6回
ビジネス能力検定ジョブパス2級	8,500円	3,600円	10/4~11/8	5回

資格は、将来の仕事に役立つのみならず、学生時代に自分で設定した目標に向かって努力するための有効な手段であり、合格に向けて資格講座の受講を推奨しています。

### 資格講座

### キャリア教育

本学は2004年度よりキャリア教育を必修授業として開講しています。

授業名	開講年次	テーマ
キャリア形成I	1年次(前期)	キャリアプランを立てることを通じた社会人基礎力の育成(基礎編)
キャリア形成II	2年次(後期)	キャリアプランを立てることを通じた社会人基礎力の育成(展開編)
キャリア形成III	3年次(前期)	就職力育成(基礎編)
キャリア形成IV	3年次(後期)	就職力育成(実践編)

### キャリア形成Ⅲのハローワークとの連携授業

厚生労働省が推奨する「学生用ジョブカード」の作成指導およびキャリア・コンサルティングを受け、210名に「学生用ジョブカード」が交付されました。なお、「学生用ジョブカード」作成により、自分の強みやキャリア・ビジョンが明確になり、目的意識がはっきりとした就職活動ができるようになりました。なお、本学とハローワーク大垣との連携事業は、厚生労働省の広報誌「厚生労働」(2014年3月号)に先進事例として紹介されました。



# 偶有性のマネジメントからの解放的性格を持った 消費実践確立のための研究



経営学部

なかにし だいすけ  
**中西 大輔** 講師



「偶有性のマネジメント」の問題を出発点に研究しています。ここで偶有性とは、マーケティング研究の基本問題であるマーケティングと消費の相互作用の関係の帰結が他でもあり得る可能性に開かれていることを意味します。企業のマーケティングは消費者のニーズに  
 える活動でなければなりません。しかし、消費者は自らのニーズに必ずしも自覚的ではなく、マーケティングを受けて初めてニーズを自覚するという側面を持っています。対応すべき消費者ニーズが明確でないままに行われる以上、マーケティングの帰結は他でもあり得る可能性、すなわち偶有性に開かれています。この偶有性を企業はどのようにマネジメントするのか、あるいは、偶有性の中でマーケティングと消費の秩序はいかにして生成するのかという理論課題が研究の出発点です。

この課題を検討する中で、一見したところ主体的かつ個性的な消費も、マクロ的にはマーケティングが管理化する支配的消費パターンの枠組み内に、ミクロ的にはマーケティングが規定する規範の下にマネジメントされているという内実が明らかになってきました。

したがって、今後の研究課題は、消費のマーケティングからの解放の可能性を検討することにあると考えています。そして、そのために、現在、解放への消費実践を支援する仕組みとしての「消費者情報システム」の可能性について検討しています。消費者志向の取組みを行う企業を取材し、編集した動画をインターネットで公開して広く安価に情報発信することで、消費者にオルタナティブ(代替案)を提案しようとするシステムです。

これにより、企業と消費者の新たな関係を創出することができるとは思いません。

## PROFILE

現在は大垣市と合併しましたが、当時は養老郡の上石津町で生まれ育ちました。大垣日大高校を卒業後、日本大学経済学部に進学し、同大学大学院経済学研究科博士前期課程・後期課程に進みました。その後、日本大学経済学部非常勤講師、同産業経営研究所研究員などを経て、2013年4月に本学に着任しました。専門は、マーケティング論、消費者行動論、流通経済論などです。研究を続けることができるなら全国何処へでも行くつもりでおりましたが、生まれ育った岐阜の伝統ある大学で研究を続けることができるようになり、たいへん幸せに思います。

## 趣味拝見

中学までの9年間、野球部に所属していましたが、高校は帰宅部でした。大学生になって、スノーボードやビリヤード、麻雀や競馬など一通り試してみました。大学院進学後、何も続きませんでした。現在、あえて言えば、映画・音楽鑑賞に費やす時間が多いと思いますが、しかし、何をしても、何を見聞きしても、それをマーケティング研究に応用することはできないだろうかと考えてしまいます。没頭することが趣味であるとする、何をしてもマーケティング研究を忘れることができず没頭できないのですから、私は無趣味なのだと思います。

## 近著紹介

### ASEAN諸国の社会保障 単著書 日本評論社 2013年8月



経済学部 教授  
菅谷 広宣

本書はASEAN(東南アジア諸国連合)10か国の社会保障について、各国の経済・社会情勢や人口問題などにもふれつつ、論述を展開したものです。ASEAN諸国は近年の目覚ましい発展や今後の潜在的成長力で注目を集めていますが、単著でASEAN全加盟国の社会保障を論じたものは世界でも他に類書がなく、本書は同諸国の社会保障において一つの画期をなすものです。なお、刊行にあたっては、櫻川昌哉氏(慶應義塾大学)、重道平氏(明治大学)、白井正和氏(東北大学)、福永有夏氏(早稲田大学)とならび、全国銀行学術研究振興財団の出版助成に採択されました(審査委員長は東京大学名誉教授の貝塚啓明氏、全310頁)。

### 社会政策学会誌「社会政策」第5巻第2号 単著論文 ミネルヴァ書房 2013年12月



経済学部 教授  
菅谷 広宣

インフォーマルセクター(IFS)は、農業分野、露天商・行商人などの商業分野、屋台といった飲食業分野、トライシクルやオートバイ・タクシーなどの運輸業分野、家内製造業分野などを典型とし、個人的または家族的に営まれる零細事業で働く人々を含みます。これらIFSは、各国の人々の日常生活に欠かせない存在でありながら、就業条件が厳しく収入も安定していないうえ、労働法や社会保障の保護をあまり受けていません。本論文では、フィリピン・インドネシア・タイを事例に、そうしたIFSへの社会保障拡大の現状と課題について論述しています。なお、本誌を発行している社会政策学会は、1897年に設立された同名の日本最初の社会科学者団体に源流をもち、1000名を超える会員を有する学会です。

### スポーツ白書 2014

共同執筆 公益財団法人笹川スポーツ財団 2014年2月



経営学部 准教授  
大野 貴司

本書では、わが国のスポーツの現状、問題点、課題を数値・データなどの定量的な視角から導出を試みています。大野准教授は、早稲田大学スポーツ科学学術院武藤泰明教授とともに第4章「スポーツ財源」の執筆を担当しています。第4章では、スポーツ振興関連国家財源、都道府県・政令指定都市のスポーツ関連予算、サッカーくじ、公営競技などによるスポーツ財源、統括団体などの資金、スポンサーシップなどの民間資金の導入、中央競技団体の収支、国民のスポーツ消費などスポーツ振興に関わる資金の流れについて書かれています。

### 人間性重視の経営戦略論

—経営性と人間性の統合を可能とする戦略理論の構築にむけて—

単著書 ぶくろう出版 2014年1月



経営学部 准教授  
大野 貴司

本書では、従業員の自立性、創造性を引き出し、それを企業の戦略過程へと包摂していくことにより、環境適応性を高めていく戦略形成モデルの提示を行っています。具体的には、「実践としての戦略」の視点から、従業員の相互作用を促進させること、相互作用の前提となる従業員の意識(ストーリーテリングによる意味形成の再構築、責任意識の醸成)、部下から経営者、管理者への提案行動であるイシュー・セリングなどにより、経営者の意味形成、事業観に相当するドミナント・ロジックの変革を実現し、戦略自体を変革していく必要性を論じています。

### 岐阜経済大学研究叢書16 イタリアの歴史教育理論

—歴史教育と歴史学を結び「探究」— 単著書 法律文化社 2014年3月



経営学部 准教授  
徳永 俊太

本書は1970年代以降のイタリアにおける歴史教育研究の変遷をまとめたものです。イタリアの歴史教育研究の特徴は生涯学習の理論に影響を受けていることです。その結果、子どもが歴史を学ぶ意味、そして成人が歴史を学ぶ意味が歴史教育研究で常に意識されるようになりました。イタリア人の研究者たちは歴史の教養を身に付けて批判的な市民になることにその意味を見いだしました。その構想を実現するべく、小学生から高校生までの一貫した歴史教育のカリキュラムが開発され、公教育にも影響を与えています。

# 輝け! アスリート・アーティスト

体育会、文化会所属のクラブのキャプテンなどに、いくつかの質問をしました。回答から、クラブの垣根を越え、クラブ加入の有無に関係なく、本学の学生がクラブ活動を身近に感じ、共感できることにつながることを願っています。さあ、岐阜経済大学のクラブの素顔の扉を開きましょう。

## 駅伝部 最も印象に残ったこと、それは全日本大学駅伝 東海地区選考会の予選会



経営学部スポーツ経営学科 4年 荒木 優治さん

昨年1年間で最も印象に残った大会は何ですか。

出雲全日本大学選抜駅伝の出場をかけた東海学生駅伝(12月)だと思いますが、部員からすると全日本大学駅伝の東海地区選考会(6月)を挙げたいですね。

その大会を終え、そして現在、自分自身、何か変化はありましたか。

東海学生駅伝は、11月に主将となり、初めて迎える大会でした。出雲全日本大学選抜駅伝の出場がかかった大事な大会でしたが、惜しくも出場権を逃しました。

今年度は、全日本大学駅伝の出場権をかけた6月28日の東海地区選考会に向けて、部員一丸となって頑張ります。

ライバル大学はどこですか。今年の勝利の確率を教えてください。

ライバル大学は、東海地区の枠を争う中京大学と名古屋大学です。勝利の確率は50%でしょうか?

駅伝部は部員が現在、37名で、実際に走るのは8名ですが、走る者だけでなく、全員が全日本に出るんだという気持ちを強く持つこと。当日をいかに万全のコンディションで迎えられるかが出場できるかのカギになります。

ミスなく(周りの雰囲気にもまれず、自分の練習してきたことを100%出せるように)することが重要です。

## サッカー部

東海学生サッカー2部リーグ優勝1部復帰。  
天皇杯(7月)の全国大会出場。  
みなさんぜひ応援をお願いします!



経営学部スポーツ経営学科 4年 藤田 大喜さん

Jリーグを目指す部員はいますか。

週1でFC岐阜の練習に参加。ラモス監督に声をかけられることを期待しています。

FC岐阜の今期の見所は。

去年に比べて、監督も変わり、観客も増えるでしょう。去年にはなかった盛り上がりがあります。戦力的にもアップしています。上位に食い込んでもらえるとうれしいです。

昨年度、グラウンドをリニューアルしましたが、練習環境はどうですか。

格段に良くなりました。けがの発生を抑えることができます。1日3時間くらい練習しています。朝は新1年生と授業の関係で夕方の練習に参加できない部員が練習しています。

## 女子ソフトボール部

愛称は、GKU25(ジーケーユー トゥエンティーファイブ)です



経営学部スポーツ経営学科 4年 大塚 友紀さん

女子だけの部員での苦労はなんですか。

女子は、仲間に対する思いを、直接ぶつけず、内にしまってしまう傾向があります。

そのため、ぶつかり合いは少ないですが、思っていることを言える環境、場を設定しています。後輩などには、思っていることをもっと言ってほしいと思います。

クラブの明るく元気な秘訣を教えてください。

辛いとき、苦しいときに明るさをなくすと、他人から見ても気持ちがよくないし、自分自身もそこから立ち直ることができないと思います。自分が辛い苦しい時こそ元気でいれば、周りも明るくできます。

多くの人から応援されるクラブにしたいので、いつも笑顔で挨拶をすることなどで、人から愛されるチームになることをスローガンにしています。それが監督の教えです。

# 男子バレーボール部

寮のお風呂は、部員の大事なコミュニケーションの場



経営学部スポーツ経営学科 3年 皆川 佳介さん

クラブで大切にしていることは何ですか。

昨年度は、練習をダラダラしていて、結果が悪かったので、今年度は、一球一球真剣にボールを追いかける気持ちで練習に臨んでいます。大学では、自主性が重んじられ、自分自身に強くないといけないということが発見しました。

部員の身長はどのようですか。

一番高い子で 194センチ、一番低い子で 168センチ(セッター)です。身長が高いことで会話のきっかけになることが多いですが、入り口のドアの上に頭をぶつけることも多く、大変なことも多いです。

寮生活でのメリットは。

寮には30人ぐらい入っています。寮母さんが夕食をつくってくれます。大きい風呂は、大きい部員が多いバレー部にとっては、大変助かっています。また、お風呂は、コミュニケーションの場になっています。

# 陸上競技部

部員は現在128名の大所帯

経済学部経済学科 4年 山田 晃広さん

部で最も大切にしていることは何ですか。

結果にこだわり、練習に励むこと。部員が練習の意図をしっかり把握して練習に臨むこと。

大切にしていることを部員間で共有するために、何をしていますか。

部員が多いので、ブロック(短距離、中距離、跳躍、投擲)に分け、ブロック長を置いています。まずは、全体で集まって連絡事項を確認した後、ブロック別でミーティングを行い、練習メニュー等を伝えます。そういう意味ではブロック長は重要な役割です。部活動以前に卒業することが重要課題だけでなく、学習面の管理もしています。上級生が下級生の単位修得状況も把握しています。

毎年出場している9月の全国大学選手権の開催場所はどこですか。

埼玉県熊谷市 熊谷スポーツ文化公園です。是非、応援に来てください。

目標…西日本インカレ(7月福岡県)で総合3位(昨年は総合4位)を目指す。日本インカレ(9月埼玉県)で一人でも多くの入賞を目指す。



# ボランティアアバンド部



経営学部情報メディア学科 3年 城迫 侑妃さん

部の運営方針は何ですか

ボランティアバンド部(以下、VBC)では、大垣市内の高齢者施設や子ども会の行事、地域のお祭りなどで、演奏を通じた交流活動を行っています。聞いていただくみなさんはもちろん、演奏する私たちも楽しめるような活動を心がけています。例えば、高齢者施設の場合、歌えない人もいるので、歌だけでなく、動きを取り入れたりして、一緒に楽しめる工夫をしています。

今年の公演スケジュールを教えてください。

最近では、5月17日(土)に大学隣のすいと大垣さんでボランティア演奏を行ったところで、今後も月1ペースで、各施設を訪問するほか、ギター部さんとのコラボ企画も進行中です。11月にはもちろん、岐阜祭でのライブもありますので、注目してください。

最後に、新入生のみなさんに一言。

ほとんどの部員が楽器経験ゼロの状態から始めていますが、上の学年から下の学年へと演奏方法が受け継がれているので、誰でも気軽に入部してもらえます。みなさんにも、どこでもいいので、クラブ・同好会に入って、先輩・同級生・後輩とのつながりをもってほしいです。もちろん、VBCでは新入部員を募集中です。特に、ドラムやキーボードをやりたい人、歓迎します。

## ■強化・準強化指定クラブ 競技成績一覧

クラブ名	2013(H25)	
陸上	5月17日~19日	東海インカレ4x400mR 優勝
	7月5日~7日	西日本インカレ4x400mR 優勝
	9月6日~8日	西日本インカレ円盤投 2位
	10月25日~27日	日本インカレ4x100mR 6位 日本選手権4x400mR 8位
硬式野球	5月11日~13日	東海インカレ男子総合 2位 東海インカレ女子総合 5位
	4月13日~ 9月7日~	岐阜県学生春季リーグ 4位 岐阜県学生秋季リーグ 3位
ボート	5月18日	全日本軽量級男子ダブルスカル 8位
	8月22日~25日	全日本インカレ男子シングルスカル 2位
	9月25日~29日	アジアボート選手権 出場
	9月15日	国体成年女子シングルスカル 8位
サッカー	10月10日~13日	全日本選手権女子ベア 5位
	4月6日~	東海大学1部リーグ 10位(東海2部リーグへ昇格)
男子バレー	4月20日	東海大学春季1部リーグ 8位
	9月21日	東海大学秋季1部リーグ 8位
女子バレー	4月20日	東海大学春季2部リーグ 2位
	9月21日	東海大学秋季2部リーグ 4位
女子ソフト	4月29日~5月5日	東海大学春季2部リーグ 優勝(東海1部へ昇格)
	9月28日	東海大学秋季1部リーグ 4位
駅伝	6月29日	全日本大学駅伝東海地区選考会 2位
	11月3日	全日本大学駅伝対校選手権大会 出場

## 岐阜県コミュニティ診断士研修会を ワールドカフェ形式で開催

本学と岐阜県の共同認定資格「岐阜県コミュニティ診断士」の研修会が、3月21日(金・祝)に本学4101教室で開催され、在学生を含む45名の資格取得者が参加しました。

研修会は、竹内治彦副学長の挨拶で開会し、第1部は福島明美氏(松本大学地域づくり考房『ゆめ』専任講師)による「地域と大学の協働・共創による地域づくりを育む～松本大学地域づくり考房『ゆめ』の取り組み～」と題した講演、続いて教室に新たに設置された「電子黒板機能付きプロジェクター」の活用方法を参加者で議論しました。第2部は、近年注目されている会議手法「ワールドカフェ」方式でグループトークを行いました。

参加者は、「地域の課題に一人ひとりが真摯に取り組むことの重要性を再認識しました。私たちコミュニティ診断士が少しでもそのお手伝いをできるよう頑張ります。」と話していました。



## 情報処理学会第76回全国大会の 学生セッションで学生奨励賞を受賞

ソフトピア共同研究室では、産官学のプロジェクトとして、特別支援学校で活用する学習支援アプリケーションの研究開発を行っています。特別支援学校ではパソコンを用いた学習が行われていますが、操作が生徒の負担となっています。その問題を解決するためタブレット向けアプリケーションを開発し、プロトタイプを学校の先生方や生徒に試用して頂きました。主に直感的な操作が楽しい、学習意欲の向上につながる、様々な学習教材を追加してほしいとの意見がありました。

これらの研究成果を論文にまとめ、東京電機大学で開催された情報処理学会第76回全国大会にて発表しました。

また、学生セッションで発表した学生の中から優秀な発表に対して贈呈される学生奨励賞を岐阜経済大学生として初めて受賞しました。



▲経営学部情報メディア学科4年 江崎 光治さん



▲開発したアプリケーション画面



## 一文部科学省 私立大学等改革総合支援事業の採択

## 本学が「私立大学等教育研究活性化設備整備事業」補助金に採択されました!

文部科学省と日本私立学校振興・共済事業団が共同で実施する「私立大学等改革総合支援事業」に申請し、本学は「私立大学等教育研究活性化設備整備事業」のタイプ2「特色を発揮し、地域の発展を重層的に支える大学づくり」として採択されました。

この事業は、岐阜県と本学が共同で認定を行っている「岐阜県コミュニティ診断士」資格の認定までの教育と、資格取得後の研修の場を整備するため、4101教室にグループワーク用の机・椅子、また机上に投影・書き込み可能な電子黒板機能付きプロジェクターや、講義を収録しメディアの形式に応じた形で保存・配信できる授業収録システムと撮影用機材等を整備するものです。

これにより、4101教室が地域連携推進教育としての機能を持った教室に改修されました。



▲「電子黒板機能付きプロジェクター」の活用方法を議論しました。

## 赤坂祭り「ワッショイ」の掛け声高らかに赤坂の町を練り歩く

4月13日(日)大垣市赤坂町で開催された赤坂祭り女御輿に今年も外国人留学生を含む学生、教職員合わせて10名の女性が参加しました。

赤坂祭りは大学の西に位置する金生山の金生神社の伝統の例祭で、大学からの参加は昨年につづき2年目となります。当日は穏やかな天候に恵まれ、「ワッショイ」の掛け声高らかに赤坂の町を練り歩きました。

### 参加学生

服部 唯さん(経営学部スポーツ経営学科4年)  
鷺見 恵さん(経営学部スポーツ経営学科4年)  
谷川 美穂さん(経営学部スポーツ経営学科4年)  
伊藤 有里さん(経済学部臨床福祉コミュニティ学科4年)  
小澤 可南子さん(経営学部情報メディア学科2年)  
西尾 香南さん(経済学部公共政策学科2年)  
セキ ギョクジュさん(経営学部情報メディア学科1年 中国)  
ヨウ ケイさん(経営学部情報メディア学科2年 中国)



## 揖斐川流域産業見学会の実施



今日、大学は地域連携や地域貢献の活動により、地域の知の拠点としての役割を果たすことが期待されています。そうした活動の一つとして、本学と連携関係にある産業関係団体の皆様をお招きし、4月22日(火)に揖斐川流域を訪れる見学会を実施しました。

揖斐川流域に現存する最古の発電所であるイビデン(株)東横山発電所では、揖斐川での発電の歴史と先人の苦勞を学び、現在、建設中の中部電力(株)徳山ダム発電所では、大型の水圧鉄管や、巨大な水車の設置作業を見学することができました。産業施設の見学経験豊富な参加者の皆さんでしたが、そのスケールの大きさに圧倒されました。

参加団体: 岐阜県経営者協会、岐阜県商工会連合会、大垣商工会議所、岐阜労働局、大垣市。本学からは学長、副理事長、副学長、学部長、事務局長等が出席しました。

## 本学外国人留学生が、池田町の茶畑で新茶の初摘みを体験

4月25日(金)に、揖斐郡池田町の霞間ヶ渓(かまがたに)近くの茶畑で行われた池田町主催の新茶の初摘みに、本学の外国人留学生5名が参加し、茶摘みを体験しました。

これは、池田町商工会様を通じて、本学留学生へお誘いがあったもので、ウィリアム ビクターシュミッドさん(経済学部経済学科1年 アメリカ)、カク ジョセリン アカさん(経営学部情報メディア学科3年 コートジボワール)、バイ ティカム ハーさん(経営学部情報メディア学科3年 ベトナム)、ホウ チョウさん(経営学部情報メディア学科3年 中国)、トウ キョウさん(経済学部経済学科所属。江西師範大学からの短期留学生 中国)が参加しました。



▲右からホウさん、カクさん、バイさん、ウィリアムさん、トウさん

# 異文化体験 報告

## アメリカ合衆国 フロリダ州

2014年2月19日～25日

CHECKED

EXPRESS

YES NO

### スポーツと自然とアメリカの文化を知る

本学の留学・国際交流制度の一つである「異文化体験旅行」が、2014年2月19日(水)から25日(火)の日程で実施され、2年から4年の学生10名と本学専任教員1名がアメリカフロリダ州フォートマイヤーズを訪れ、異文化理解を深めました。学生たちは、多彩なプログラム(世界遺産エバーグレイズ国立公園視察、バスケットボールの試合観戦、選手へのインタビュー、ゴルフコースト・ユニバーシティのキャンパス視察など)を体験し、「スポーツと自然とアメリカの文化」を学んで帰国しました。

異文化理解、国際交流の楽しさが、学生たちの笑顔を通して、他の学生に伝わることを期待します。

#### 第1日目 (2/19)

- ・中部国際空港出発
- ・デトロイトでアメリカ入国(まだ2/19)
- ・フロリダ州フォートマイヤーズに到着
- ・空港からタクシーを使いホテルへ
- ・夕食は本格的なメキシコ料理

メキシコ料理  
レストランで食事



#### 第2日目 (2/20)

- ・ホテルでの朝食は自分で英語を話すことに挑戦
- ・世界遺産エバーグレイズ国立公園視察
- ・夕食は自分の力で行う(ファーストフードのお店に行ったり、スーパーで買い物したり)

こんな乗り物で  
湿地をツアー



#### 第3日目 (2/21)

- ・ショッピングモール自由行動
- ・Florida Gulf Coast Universityのキャンパス・ツアー(優秀できれいな学生Lisaさんがツアーガイド/広いキャンパスはバスで移動しながら施設を見学/学生が企画・経営するお店を見学し買い物をする/9ドルで食べ放題のカフェテリアで食事)
- ・バスケットの試合を観戦(本格的なバスケット施設/ESPNのテレビ中継も入りチケットは数ヶ月前に売り切れ/プロ選手になる人もいる試合のレベル/試合後にチアリーダーや選手に会って話す/試合後、クラブでアメリカの雰囲気を楽しむ)

FGCUの  
キャンパスツアー  
のガイドをした  
学生と



#### 第5日目 (2/23)

- ・大リーグBoston Red Soxのキャンプを見学(日本選手の活躍ぶりを見る/テレビ東京の番組にたまたま出ることに.../トレーニングを見に来た人と話す/大リーグTwinsのトレーニングを見る/数多くの選手に声をかけてサインをもらう/元ジャイアンツの元木選手・芸人の山崎さんに遭遇)
- ・午後は自由(シャトルバスを使い自由に行動し、大きなショッピングモールへ行ったり、ホテルのプール・ジャグジーバスでゆっくりしたり)

ツインズの選手に  
サインをもらいました

レッドソックスの  
優勝旗の前で



#### 第4日目 (2/22)

- ・午前中は自由時間(自分でホテルのシャトルサービスを頼んでショッピングモールに行く)
- ・午後はフォートマイヤーズビーチでのひとときを過ごす
- ・夕方はホテルのプールで子どもたちと遊んだり、大リーグ(Minnesota Twins)のドキュメンタリー映画監督と知り合う。

フロリダの海を  
クルージング



ビーチではモーター  
ボートにも乗れる



#### 第6日目 (2/24)

- ・最後の朝食(英語を使い欲しいものを注文する)
- ・フォートマイヤーズ空港からデトロイト空港へ(アメリカにお別れ。短かった...)

FGCUのバスケット  
試合のチアガールのショー



ナイトクラブで



#### 第7日目 (2/25)

- ・帰国(半日しないのに日付が変わってしまった...)





# GKU INFORMATION

岐阜経済大学からの連絡です

## 災害時の安否連絡 (大学への安否連絡)

本学には、約1,300人の学生が在籍しています。災害時、在学生の安否が何よりも気掛かりです。学生自身から大学への安否連絡にご協力ください。

「自助」、「共助」で減災につなげましょう。

### メールによる連絡

緊急用アドレス [anpi@gifu-keizai.ac.jp](mailto:anpi@gifu-keizai.ac.jp)宛に、以下の内容を連絡してください。

タイトル 「安否連絡」

内容 ①氏名 ②学生番号 ③現在の状況等

メールが利用できない場合は、FAX、電話又は郵便で上記3項目を連絡してください。

教務課 FAX 0584-77-3517

電話 0584-77-3516

学生課 FAX 0584-77-3519

電話 0584-77-3518

代表 FAX 0584-81-7807

電話 0584-77-3511

## 土曜日及び祝日(授業振替日)の窓口業務時間並びに事務サービス

### 土曜日

#### 教務課・学生課・キャリア支援課(キャリア支援センター)

窓口業務の受付時間 9時から12時30分

### 図書館

窓口業務の受付時間 9時から14時30分

※3階閲覧室 9時30分から12時30分

### 総務課

窓口業務の受付時間 9時から13時00分

※PAC支援室、福祉実習指導室(社会福祉実習センター)、電算室(情報センター)、財務課(学費等の納付)は休務です。

### 事務サービス

窓口業務の受付時間内は、通常通りですので、証明書の発行、施設利用の申請受付等は可能です。

### 受付時間外(窓口業務終了後から17時15分まで)

施設の鍵の受け渡し、緊急時、災害時の対応は行います。

窓口:学生課

※17時15分以降は、1号館1階の夜間受付となります。

### 祝日(授業振替日)

平日と同様です。

## 公欠について

忌引き、実習や大学が認める公式戦・行事などで授業を欠席する場合は、自己都合の欠席とは区別し、前学期、後学期それぞれ5回まで「公欠」として扱いますので、所定の手続きをしてください。

事由	添付書類	用紙	取扱
忌引き	会葬礼状		教務課
学校保健法施行規則第19条に規程された伝染病	医療機関発行の証明書(罹患治癒証明書・本学所定様式)	公欠届(事由発生後1週間以内に提出)	
天災(原則2週間まで)	自治体発行の証明書		
交通機関の事故・ストライキ	交通機関発行の証明書		
裁判員に指名	公的な証明書		
単位認定を伴う実習	(書類は不要です)	公欠願(事由発生前に提出)	学生課
大学が認める公式戦・行事	開催要項・パンフレット等		

成績評価のための出席必要回数については、〔公欠〕回数を授業総回数から減じて計算することとします。

## 祝日(授業振替日)の食堂・売店などの営業時間等

今年度は、祝日に授業を行う日が4日あります。そのうちの、7月以降の日程と当日の食堂・売店などの営業時間、場所等について連絡します。

7月21日(月) 月曜日の時間割

11月 3日(月) 月曜日の時間割

11月24日(月) 月曜日の時間割

食堂 営業時間: 11時から14時

場 所: 食堂2階のみの営業となります。

売店 平日(月曜日)と同様です。

スクールバス 平日(月曜日)バスダイヤで運行します。

但し、路線バスは、祝日ダイヤとなりますので、注意してください。

## 証明書発行

窓口に備えてある「証明書交付願」に必要事項を記入して、教務課前の証紙販売機にて証明書証紙を購入し貼付してください。

学生証を添えて「証明書交付願」を窓口へ提出してください。

通常はその場で発行します。

証明書の種類、手数料及び窓口は、次の通りです。

1	試験用臨時学生証明書	教務課	1件につき 1,000円
2	成績・卒業見込証明書	教務課	1通につき 400円
3	成績証明書	教務課	1通につき 200円
4	単位修得証明書	教務課	1通につき 200円
5	在学証明書	教務課	1通につき 200円
6	卒業見込証明書	教務課	1通につき 200円
7	卒業証明書	教務課	1通につき 200円
8	教員免許状取得見込証明書	教務課	1通につき 200円
9	健康診断証明書	学生課	1通につき 200円
10	英文証明書	教務課	1通につき 1,000円

## 後期学費の納入期限及び学費延納制度

### 後期分の納付期限 9月30日(火)まで

※学費滞納者は除籍の対象となりますので注意してください。

家庭等の事情により、期限までに学費の納入が困難な場合は、期限内に所定の手続き(財務課1号館1階)を行えば学費を延納できます。

手続き期限 9月30日まで

延納期限 12月20日まで

## 今後の行事予定(7月から10月の行事予定)

7	19日午後 土曜日の指定授業日	9	15日 敬老の日
	21日 海の日【授業】		17日 前期卒業式
	25日~31日 補講日		20日 前期終了
	31日 前期授業終了		22日 後期開始
8	1日~7日 前期試験		後期授業開始
	8日 前期試験予備日		23日 秋分の日
	8日~9月20日 夏期休暇	10	13日 体育の日
	9日~13日 夏期集中講義		
	27日~30日 前期追再試験		

大学のことどれだけ知っていますか？

# 岐経大クイズ

クイズの答えがわかった方は、以下のメールアドレスへご連絡ください♪メールを送っていただき、クイズに全問正解した方の中から10名の方に大学グッズをプレゼントします！

**第一問** 本学の図書館は、何周年事業として建てられましたか？

- ①10周年 ②20周年 ③30周年

※次は、50周年です。どんな事業が行われるのでしょうか……

**第二問** 2014年3月31日現在、図書館の蔵書数は何冊ですか？

- ①237,124冊 ②337,124冊 ③437,124冊

※図書館には、経済・経営関係の専門書以外にも、多くの一般書も所蔵しています。在学期間中、多くの図書に触れてください。

**第三問** 本学の校地面積は、ナゴヤドームより大きいですか？

- ①大きい ②同じ ③小さい

※本学は、校舎敷地とグラウンドが隣接していることが大きな特徴です。在学期間中、学業に励むとともに、グラウンドで多くの汗をかいてください。

## 連絡先

岐阜経済大学 企画広報課  
kikaku@gifu-keizai.ac.jp

メールの本文に氏名、郵便番号、住所、電話番号、クイズの答え、広報誌の感想(今後取り上げてほしいことなど)をお書きください。応募期切は7月31日(木)までです。

※皆様からご提供いただいた個人情報については、当選された方への賞品発送以外の目的では利用しません。また、利用目的に照らして不要となった個人情報については、速やかに目次適正に削除・廃棄します。

## 前回のクイズの答え

- 第一問** 本学の開学は①「1967年(46年前)」です。  
**第二問** 卒業生のボクシング世界チャンピオンは③「飯田 覚士さん」です。  
**第三問** 卒業生数は②「23,456人」です。

正解された方、おめでとうございます。  
大学グッズのプレゼントは、発送をもって替えさせていただきます。

## 求む 学生広報スタッフ

岐阜経済大学入試広報課では、本学の魅力を高校生に知ってもらうために、さまざまな活動を行っています。本学のことを高校生に、もっと身近に、もっとわかりやすく、もっと魅力的に伝えたいと考えております。そこで在学生のみなさんのアイデアや力をお借りして、いっそう実りのある広報活動をしていくために「学生広報スタッフ」を募集します。広報活動に関心があり、意欲のある方の参加をお待ちしています。

### 日程

- ・メインオープンキャンパス  
7月27日(日)、8月9日(土)、8月23日(土)、9月13日(土)
- ・学園祭オープンキャンパス  
11月15日(土)、16日(日)
- ・クリスマスオープンキャンパス  
12月20日(土)
- ・スプリングオープンキャンパス  
3月21日(土)
- ・マンスリーオープンキャンパス  
10月11日(土)、1月10日(土)、2月14日(土)



広報スタッフ

## 2014年度親和会総会・父母懇談会を開催します!

ご父母の皆さまと大学との相互理解を深めるため、今年も親和会父母懇談会を開催いたします。

当日は大学概要、成績及び就職に関するガイダンスのほか、本学教員による講演会や、ご希望の方への学内施設見学、日ごろの疑問・悩み等を直接お聞かせいただく個別懇談も予定しております。

この機会に同郷のご父母の皆さま同士のつながりも深めていただければ幸いです。

今年も多くの皆さまのご来場をお待ちしております。



開催日	6月21日(土)	6月28日(土)	7月5日(土)
地区	本学会場	沖縄会場	富山会場
会場	岐阜経済大学 大垣市北方町5-50 (0584)77-3511	沖縄都ホテル 那覇市松川140 (098)887-1111	ポルファートやま 富山市奥田新町8-1 (076)431-1113
開始時刻	総会:10時 父母懇談会:11時	11時	13時

**配置転換**  
2014年4月1日付

大音 浩一 図書館事務長(学生課長)  
大橋 雄一 理事長兼企業企画広報課主任(企画広報課主任)  
杉本 孝行 財務課主任(教務課主任)  
村本 真梨 教務課主任(企画広報課主任)  
田村 典子 総務課兼学生課参与事務局長

**昇格**  
2014年4月1日付

樋下田 邦子 経済学部教授  
今井 良幸 経済学部准教授  
岸 順治 経営学部准教授  
渡永 俊太 経営学部准教授  
徳永 正典 事務局長  
塚原 康之 理事長室兼企画広報課長  
小森 茂 学生課長  
坂 美穂 企画広報課主任

**退職**  
2014年6月30日付

新加 茂 経済学部教授  
梅木 真寿郎 経済学部教授  
成田 幸範 経営学部教授  
鈴木 幸範 経営学部教授  
安藤 彰記 図書館事務長  
川島 弘治 キャリア支援課主任  
小島 隆臣 学生課スポーツ指導職員  
加藤 容子 教務課専門員

**名誉教授**  
2014年4月1日付

寺田 亮太 学生課・スポーツ振興室専門員  
新加 茂 経済学部教授  
中西 靖忠 経営学部教授  
成田 幸範 経営学部教授



鈴木 美保  
企画広報課主任  
愛知淑徳大学  
文化創造学部卒業



寺田 亮太  
学生課・  
スポーツ振興室  
専門員  
岐阜経済大学  
経営学部卒業



田部 良司  
キャリア支援課主任  
立命館大学  
経営学部卒業



堀 有沙  
学生課主任  
中京大学  
体育学部卒業



塚田 勝  
特別キャリア・  
アドバイザー



揖斐 祐治  
経済学部講師  
東亜大学大学院  
総合学術研究科  
人間科学専攻修了



韓 金江  
経営学部教授  
立命館大学大学院  
経営学研究科  
企業経営専攻  
博士課程後期課程修了  
博士(経営学)



高木 博史  
経済学部准教授  
立命館大学大学院  
社会学研究科  
応用社会学専攻修士課程修了

## 教職員人事

**理事(新任)**  
渡邊 正典 岐阜経済大学事務局長

**理事・評議員(新任)**  
高橋 滋 大垣市議会議長

**評議員(新任)**  
塚原 康之 理事長室兼企画広報課長

**理事(再任)**  
堤 俊彦 日本耐酸機工業(株)代表取締役会長

**理事・評議員(再任)**  
説田 泰朗 副理事長

**評議員(再任)**  
金森 勤 (株)大光 名誉会長

**法人役員・評議員の就任**  
2014年5月27日(火)開催の学校法人岐阜経済大学理事会並びに評議員会において左記の方の就任が承認されました。